

入札及び契約内容に関する事項について（低入札価格調査）

業務名称：令和6年度国有建物等解体撤去工事（文京区小日向二丁目）

調査を実施した業者名及び住所：松浦建設株式会社 神奈川県小田原市新屋82-1

項 目	内 容
(1) 当該価格により入札した理由	<p>①協力業者から工事の施工に関し、十分な協力が得られるため。</p> <p>②仮設資材及び機械等を自社で保有し、リース料を抑えることができるため。</p> <p>③工事入札に積極的に参加し、工事単価の見直しを行うと共に、協力業者からの見積書の依頼方法及び発注形態の改善を行い工事原価の削減に取り組んでいるため。</p> <p>④一般管理費等、諸経費の部分を、必要最小限としているため。</p>
(2) 契約対象工事付近における手持工事の状況	なし
(3) 契約対象工事に関連する手持工事の状況	なし
(4) 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連（地理的条件）	<p>本社（神奈川県小田原市）は、本工事場所まで71.5km程度、車で約90分の場所に位置している。置場（神奈川県小田原市、神奈川県南足柄市）は本工事場所まで75km程度、車で約100分の場所に位置している。</p> <p>工事中は現場監督員が常駐し、また、現地に緊急連絡先を掲示することとしており、緊急時の対応が可能であり、地理的な不便はないものと認められる。</p>
(5) 手持資材の状況	カラーコーン、カラーコーンバー
(6) 資材購入先及び購入先と入札者との関係	協力会社より購入予定
(7) 手持機械数の状況	ユニック車1台、バックホー6台
(8) 労務者の具体的供給見通し	自社及び協力会社において、労務者を確保する体制が整っている。
(9) 過去に施工した公共工事名及び発注者	小田原市営仲沢住宅解体工事（神奈川県小田原市） ほか
(10) 経営内容	特段の問題は認められない。
(11) (1)～(10)までの事情聴取した結果についての調査検討	資機材及び労務者を確保できる体制を整えており、解体工事に十分な実績がある。
(12) (9)の公共工事の成績状況	特段の問題は認められない。
(13) 信用状態	特段の問題は認められない。
(14) その他必要な事項	相手方の積算内容等を分析した結果、当方の予定価格との開差はあるものの、当局の仕様書どおりの施工が可能と判断する。